

若い芽

令和8年4月号①

令和8年（2026年）4月13日発行

年度の始まりに寄せて（始業式挨拶より一部抜粋）

校長 後藤 大輔

令和8年度の新学期が始まりました。今年度は、教頭先生をはじめ、新たに10名の方々が着任されました。3月の離任式では、お世話になった先生とのお別れで寂しく思っていた人も多かったと思いますが、皆さんにとっては中学校生活の間に、より多くの人と出会うチャンスが増えたと、前向きに考えてほしいと思います。

人はたくさんの人との関わりの中で成長します。この出会いにちなんで、皆さんに頑張してほしいことを2つお話しします。

1つめは、「自分を大切にすること」です。自分の命、そして心と体も大切にすることはもちろんですが、自分の苦手なことに取り組んだり努力したりして、自分を磨いていくことも自分を大切にすることになります。自分磨きをする人は、自分に自信をもつことができ、自分をさらに好きになるものです。

2つめは、「周りの人を大切にすること」です。周りの人のいいところを探して大切にすることができれば、中学校生活は穏やかで楽しいものとなります。そのためには、お互いが相手の気持ちを考え、相手の幸せを願って行動することが大切です。間違っても人を苦しめようとしたり、陥れようとするようなことは絶対にしないことを約束してください。自分がされて嫌なことは人にもしてはいけないということは、皆さんもこれまでの生活でしっかり学んできているはずだと思います。

2、3年生の皆さんには新たな後輩ができました。皆さんが中学校に入学した1年前や2年前を思い出して、先輩にされて嬉しかったことを、ぜひ新1年生にしてあげてください。2、3年生は後輩を大事にし、1年生はよき先輩を目標にする、そんな気持ちをずっとつなげてきたのが栄町中学校40年の伝統です。皆さんには4月から始まる41年目も、ぜひともよき伝統を引き継いでもらえることを期待しています。

保護者の皆さま、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力いただきまして誠にありがとうございます。本校は今年度におきましても、必要に応じて教育委員会や児童相談所等の外部機関と連携しながら、教職員が一丸となって子どもたちの健全な育成に努めてまいりたいと考えております。今年度もどうぞよろしくお願いたします。

生徒代表の言葉

< 2年生 >

私は、2年生で新しい環境の中で周りとの関わりを大切にすることを目標に頑張りたいです。

クラス替えで新しい仲間と過ごすことになるので、自分から積極的に話しかけるだけでなく、周りの様子をよく見て困っている人がいたら声をかけられるようになりたいです。お互いに支え合い、安心して過ごせるクラスをつかっていきたいと思います。また、宿泊学習や合唱コンクールなどの行事にも積極的に参加し、自分の役割をしっかりと果たすと共に、仲間と協力することの大切さや達成感を感じたいです。一つ一つの経験を大切にしながら、クラスの絆を深め、思い出に残る行事にしたいです。そして勉強では新しいことを学ぶと思うので、1年生の反省を活かし、日頃から計画的に取り組むことで基礎をしっかりと固め、少しずつ自分の力を伸ばしていきたいです。部活動では2年生になり、初めての後輩が入ってきますが、最初はうまく関われないかもしれませんが、先輩方が私達にしてくれたことを思い出して、優しく声をかけ、引っ張っていき、頼られる先輩になれるよう努力していきます。仲間と協力しながら一つ一つの練習にも全力で取り組んでいこうと思います。

今年は新しいことが増え、不安や緊張を抱える人が多いと思います。私もその一人です。だからこそどんな事にも適応して、新しい事にどんどん挑戦していき不安を感じないようにしたいです。2年生としての自覚を持ち、自分の行動に責任を持ちながら周りの人と支え合い、共に成長できる1年にしていきたいです。

着任した教職員

教頭	むらかみ ありのぶ 村上 有信	前田中より	教諭	とうどう まさあき 東藤 正明	札幌中より(保体)
教諭	いしかわ さちこ 石川 祥子	栄南中より(国語)	教諭	まつおか まさこ 松岡 昌子	真駒内曙中より(英語)
教諭	こはま みくる 小浜みくる	元町中より(国語)	教諭	おおつき ゆみ 大月 有美	明園中より(特支)
教諭	いとう のぶゆき 伊藤 信之	屯田北中より(社会)	教諭	おざわ なつき 小澤 菜月	西野中より(特支)
教諭	かとう まさよ 加藤 晶代	北陽中より(保体)	学校 司書	つぼや みゆき 坪谷 美幸	札幌中より